



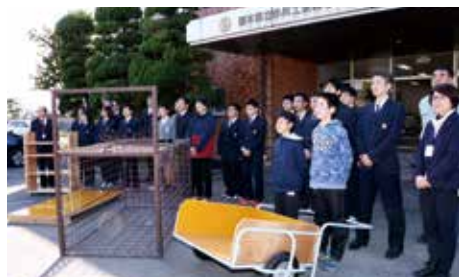
引水工事記念碑を感謝の清掃

2/11 松橋町のきらら西公園にある松橋浜田地区の引水工事記念碑を、松橋浜田水利組合の役員が清掃しました。先人の苦勞に思いをはせながら、地域貢献に汗を流しました。



イノシシ被害を恵みに変換

2/13 三角小の3年生が戸馳島の鳥獣処理施設(くまもと☆農家ハンター運営)で地域のイノシシ被害や捕獲後の活用方法などを学びました。猪肉の試食もあり、山の恵みに感謝しました。



学んだ技術で地域に奉仕

2/20 小川工高生が作ったリヤカーや棚、箱わななどを市内の団体に贈る贈呈式がありました。ジャンプボードを受け取った河江小の須々美大地さん(12)は「大切にしたい」と笑顔でした。



防災への決意を高める

2/16 ウイングまつばせで、「令和2年宇城市消防団出初式」が行われました。

今年は雨天のため屋内での開催となりましたが、尾崎洋治団長(写真)による訓示をはじめ、長い期間消防団活動に貢献して

きた団員への表彰や、退団者に対する感謝状の贈呈が行われました。厳粛な雰囲気の中、市民の安全と安心を守るために改めて団員の士気の高揚と団結を固めることができた式となりました。



ボランティア精神で続けた交通指導40年

2/14 交通栄誉章緑十字金章を受章した小川町の稲岡義嗣さん(85)が宇城警察署を訪れ、星原茂幸宇城警察署長に受章を報告しました。稲岡さんは交通安全功労者部門の最高章となる金

章を受章。宇城地区交通安全協会に所属し、交通教室や自転車の乗り方を指導しながら、2018年まで40年間、小川地区小・中学生たちの登校姿を見守った功績がたたえられました。



郷土の誇りを胸にたすきをつなぐ

1/26 「熊日郡市対抗女子駅伝」が開催されました。コースは熊本市中央区のびふれす熊日会館前を発着点とする全7区間28.0km。県内19郡市の代表選手たちが競い合いました。宇城市チームは1時間40分49秒の8位

でゴールしました。

2/9 天草市から熊本市を目指す「郡市対抗熊日駅伝大会」が行われました。宇城市チームの14人は熱い声援にこたえてたすきをリレー。103.3kmを5時間31分24秒の4位で駆け抜けました。

優秀な農業経営をたたえて



1/30 県内の優秀な農業経営者などを表彰する「熊本県農業コンクール大会表彰式」がホテル熊本テルサで開催されました。小川町の3者が受賞。本村大志さん、紗弥さんが新人王部

門優良賞、農事組合法人宇土割営農生産組合が地域農力部門優良賞と特別賞、藏原節生さんが地域貢献賞に輝き、「さらに地域貢献できるよう活動したい」と決意を新たにしていました。



音楽のチカラで地域を復興

2/2 ウイングまつばせでミュージカル「砂浜のエレジー」が上演されました。宇城合唱連盟と熊本オペラ芸術協会の主催。総勢200人が熊本地震からの復興を祈念し歌声を響かせました。



卒業生と共に絵本の世界へ

2/7 豊川小でお話サークル「花しおり」の読み聞かせがありました。この日は、卒業生の砂原健吾さん(18)、中村恵惟さん(18)も参加。子どもたちを物語の世界へいざないました。



めざせ!未来のアーティスト

2/8 不知火美術館で「マナブ間部記念第11回宇城市児童生徒絵画作品展」の表彰式が開かれ、入賞者39人が出席。館内には応募総数2,129点の中から入賞入選した328点が展示されました。